

## 平成29年度事業計画

はじめに（平成29年度事業に向けて）

平成29年度の国の経済見通しでは、アベノミクスによる経済対策等の推進から、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好環境が進展する中で、民需を中心とした景気回復が見込まれるとし、物価については、景気の回復により、需給が引き締まっていく中で上昇し、デフレ脱却に向け前進が見込まれるとしています。他方で、先行きのリスクとしては、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があるとしています。

こうした見通しの下、政府は、これまで最優先課題と位置付けた、デフレからの脱却、経済の再生、成長と分配の好環境を強力に推進するものとし、「一億総活躍社会」の、「誰もが自分の夢を追求できる、誰もが自分の能力を伸ばしていく、誰にも居場所があって頑張っていける」日本創りへの実現段階に入るものとしています。

また、厚生労働省の高齢者雇用対策関連予算では、平成28年度に引き続き、高年齢者の生きがいの充実、生活の安定、健康の維持増進、企業の人手不足の解消、社会・経済の維持・発展等のため、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業によるサービス業等の人手不足分野や介護、育児等の現役世代を支える分野の就業機会の拡充に加え、平成29年度では、保育・介護分野の仕事の開拓・提供等を重点とし、高齢者の就業を推進することとしています。

本センターでは、平成27年度からサービス業等の人手不足分野における就業開拓を推進しており、民間企業・事業所等への派遣事業は徐々に拡大しつつあります。また、育児等の現役世代を支える分野の就業機会の拡充では、廿日市市が平成29年度から開始する育児家庭の援助事業に新たに参入し、家事援助サービスの幅を広げることで、高齢者の活躍する就業の確保・推進につながるものとなります。一方で、会員数の動向では、退会者の増加、入会者の減少傾向がセンター活力の低下につながる懸念があります。

そうした中で、本年度の事業計画は、シルバー事業の両輪となる「会員の拡大」と「就業の拡大」をもって策定した「第三次中期計画（平成29年度～33年度）」の初年度に当たるため、第三次中期計画の最終年となる5年後（33年度）の目標達成に向け、特に減少傾向にある会員数の拡大に取り組み、退会の防止、女性会員の増強、60歳台の入会促進などを重点目標とする必要があります。

## 1 本年度の基本方針

- (1) 臨時・短期・その他軽易な業務に係る就業機会の提供（公1〔1〕1）  
高年齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した仕事を高年齢者の能力、希望等に応じて請負又は委任による形式で就業機会を提供します。
- (2) 職業紹介事業及び派遣事業による就業機会の提供（公1〔1〕2）  
臨時・短期・その他軽易な業務の範囲において、高年齢者への職業紹介事業及び労働者派遣事業による就業機会を提供します。
- (3) 就業に必要な知識、技能を付与するための講習（公1〔1〕3）  
就業上必要な技能、知識を就業意欲のある高年齢者に付与することで、直接就業に結びつけるとともにより広い就業分野の仕事を確保します。
- (4) 事業推進のための諸活動及び社会参加活動の推進（公1〔1〕4）  
上記（(1)～(3)）のシルバー事業を推進するための普及啓発ほか、安全・適正就業の推進、調査研究、就業分野の開拓・拡大、相談・情報提供、その他の社会参加活動の推進を行います。
- (5) 基本目標  
本年度は次の数値目標を設定します。
  - ① 会員の拡大 新入会員140人（内、女性割合30%）
  - ② 事業収益 3億8,667万円
  - ③ 派遣事業 派遣就業延人員4,300人日

## 2 事業の実施計画

- (1) 臨時・短期・その他軽易な業務に係る就業機会の提供（公1〔1〕1）
  - ① 請負又は委託
    - ア 請負業務については、発注者から求められる仕事の内容を可能な限り会員等に情報提供し、会員等の能力、希望に応じて公平な就業機会の提供とワーキングシェア（仕事を分け合う）を推進します。
    - イ 福祉・家事援助分野においては、高年齢者家庭を対象に大型ごみの回収など「ワンコインサービス」を引き続き推進します。また、廿日市市の実施する仮称「産前産後等家事援助サービス助成事業」に参入し、住民参加型のサービス提供に取り組みます。
    - ウ 指定管理者制度では、新たに廿日市市自転車駐車場の指定を受け、契約期間5年間の初年度として管理運営を行います。
  - ② 独自事業（旧企画提案事業の継続）
    - ア 子育て支援事業の認可外託児所である「なかよしルーム」は、市の助成を受け、開設場所の変更を検討し、運営を継続します。

イ 資源のリサイクル事業では、家庭の廃油の回収及び不用となった自  
転車の再生を推進します。

ウ 「高齢者生活支え合い事業」は、地域の状況を考慮して支援事業の実  
施を検討します。

(2) 職業紹介事業及び派遣事業による就業機会の提供（公1〔1〕2）

高年齢者の職業紹介事業については有料職業紹介制度を活用します。ま  
た、派遣事業については就業開拓と就業延人員の増員に取り組みます。

① 有料職業紹介事業

60歳以上の高年齢者に職業を紹介するに当たっては、この制度の活  
用を行います。

② 労働者派遣事業の推進

サービス業等の人手不足分野や介護・保育分野への、積極的な就業開  
拓に努め、派遣就業延人員4300人を目標とします。

(3) 就業に必要な知識、技能を付与するための講習（公1〔1〕3）

各種の就業分野において必要とされる技術・技能等、仕事におけるノウ  
ハウを習得するため、職群別の講習会を実施します。

① 各種講習会の実施

植木の剪定講習会、除草講習会、害虫駆除講習会、障子・襖の張替え  
技能講習会など就業に必要な講習会の開催ほか、県内及び広域圏  
で実施される家事援助、子育て支援講習会への参加を推進することで就  
業会員の知識・能力の向上を図ります。また、女性会員の増強のため、  
女性の入会を促進する講座、講習会の企画・実施に取り組みます。

② 高年齢者技能講習事業等の連携

就業に必要な知識やノウハウを習得するため、県連合との連携により、  
各種の講座・講習会を開催します。

(4) 事業推進のための諸活動及び社会参加活動の推進（公1〔1〕4）

シルバー事業の広報普及に努めるとともに、会員の増強と就業分野の  
開拓・拡大を図り、仕事の提供を通じた地域社会への参加とボランティア  
の奉仕活動参加で、地域の一員としての社会参加を推進します。

① 普及啓発

地域住民の信頼と理解を得るため、シルバーの事業活動を普及すると  
ともに会員自身の意識を啓発することでセンターの拡大・発展に努めま  
す。

ア ホームページへの掲載、ポスター掲示、パンフレット・チラシの配布  
イ 市広報（行政機関）への掲載、市及び関係団体が開催する各種のイベ  
ント・行事への参画、参加

- ウ マスメディア（新聞、テレビ、ラジオ等）への活動情報等の提供
  - エ 専門部会等の連携した普及活動の推進
  - オ 地域班による会員啓発を通じた「会員、一人ひとりの広告・宣伝塔」の意識促進
  - カ ボランティア活動（海のクリーンアップ、シルバーの日等）への参加促進
- ② 安全、適正就業の推進
- ア 安全就業  
安全就業を最重要課題とし、事故の未然防止、発生事故の検証と対策、会員への情報の提供など事故の撲滅に取り組みます。
    - ・ 安全・適正就業委員会による安全及び適正就業推進会議の強化
    - ・ 職群班の安全就業に関する研修・会議等の推進
    - ・ 安全パトロールの実施（就業箇所の安全確認、指導等）
    - ・ 安全意識高揚のための講習会等の実施
    - ・ 事故発生の現状や防止策など情報の提供
    - ・ センター車輛の運転者を対象とした安全運転講習等の実施
  - イ 適正就業  
いわゆる偽装請負の是正推進と、法で制限（禁止業務）される就業の停止など、適正な就業の確保に努めます。
- ③ 調査研究事業
- 女性会員の就業拡大、活動の活性化を図るため、女性部会を中心に他の拠点シルバーの事例等を研究するとともに、女性の趣味や特技が生かされる事業の創出に取り組みます。
- ④ 就業分野の開拓等
- 企業・事業所・店舗等への訪問活動によりシルバー事業の普及と新たな仕事の掘り起しを図るとともに、引き続きサービス業等の人手不足分野、介護、保育等分野における派遣就業の開拓、推進に努めます。
- ⑤ 地域就業機会創出・拡大事業への取り組み
- 市や商工団体等の関係機関と連携して地域の活性化や経済の維持・発展につながる新規の就業機会の創造のため、廿日市市ほか関係機関等との情報交換の拡充に努めます。
- ⑥ 入会相談、情報提供の拡充
- 全国シルバー会員100万人を目標とする会員拡大では、特に60歳台の新規会員の獲得のため、仕事情報の一部開示などを含めた入会説明会の増設及び入会相談の随時対応で会員拡大を推進します。また会員による1人1会員入会の活動を推進します。

- ア 平成29年度の新入会員140人を目標とします。
- イ 女性会員構成比率30%を目指します。
- ウ 年間28回以上（支所含む）の入会説明会及び出張説明会の実施
- エ 随時の入会相談への対応
- オ 会員による友人・知人等への入会勧誘の推進（1人1会員入会）
- カ 「会員募集」広報等（各種団体等への情報提供を含む）の発信強化
- キ 退会防止策の検討と退会防止の推進（例：ゴールド会員制度の活用）
- ク 会員組織（地域班、職群班）活動活性化のための情報提供
- ケ 地域班、職群班の班長会議による情報共有の推進

⑦ 社会参加活動の推進

地域社会の一員として、住民とともにボランティア活動を通じた奉仕を行うとともに、行政や福祉・社会活動団体等が開催する各種の行事やイベントへの積極的な参画、参加により、地域との一体感の醸成を図ります。

ア ボランティア活動（シルバーの日の活動を含む）

- ・ JR 駅周辺、公園、海岸清掃活動の実施
- ・ 老人福祉施設等への慰問
- ・ 小学校登下校時の見守り活動

イ 各種イベント・行事への参加

- ・ 行政機関等が開催するさくら祭りほか各種イベント等への参加

⑧ センターの組織強化の推進

シルバー事業の基本理念の下に、役員等が構成する専門部会等組織の横断的な取り組みと会員組織の地域班、職群班との連携強化に取り組みます。

⑨ 「第三次中期計画」に基づく計画の推進

平成29年度事業計画は、「第三次中期計画（平成29年度～33年度）」の方針に基づき、シルバー事業の推進とセンターの運営に取り組むものとしてします。

平成29年度の研修会・講習会の実施及び社会参加活動の計画予定表

区分	研修会等名称	実施予定時期	実施場所
理事	安全・適正就業推進員会議 ※県連合主催	平成29年6月	未定（広島市）
	中国ブロック役員交流研修会 ※県連合主催	平成29年11月	未定（鳥取県）
総務部会	事業運営・推進会議等	会議及び就業拡大活動 （随時）	事務局及び市内活動等
普及啓発部会	普及啓発活動及び推進会議等	会議及び会員拡大活動 （随時）	事務局及び市内活動等
広報厚生部会	広報福利厚生及び推進会議等	会議及び事業推進活動 （随時）	事務局及び市内活動等
女性部会	女性会員活動及び推進会議等	会議及び事業推進活動 （随時）	事務局及び市内活動等
安全委員会	安全パトロール及び安全会議	会議及び事故防止活動 （随時）	事務局及び市内全域
会員	地域班長会議	平成29年4月～5月	事務局
	地域班会議	平成29年7月～12月	市内各地域班
	職群別班長等会議	随時の開催	事務局
	剪定講習会	平成29年5月	市内（昭南緑地）
	「松」剪定講習会	平成29年10月	市内（昭南緑地）
	安全運転講習 ※連合会主催	平成29年8月頃	市内（未定）
	子育て支援講習 ※連合会主催	平成29年9月頃	市内（未定）
	全会員研修会	平成29年10月	文化ホールさくらびあ
	刈払い機除草講習会	平成30年3月	市内（未定）
	安全運転講習会	平成30年2月	事務局
	「海のクリアアップ作戦」ボランティア清掃	平成29年7月	市内全域
	「シルバーの日」ボランティア清掃	平成29年10月	市内全域
	福祉・家事援助サービス研修会 ※県連合主催	未定	未定（広島市）
	老人施設慰問ボランティア ※原班	平成29年12月	市内施設
	安全講習会（剪定・除草等）	平成30年3月	未定（各地域）
職員	安全就業担当者研修会 ※県連合主催	平成29年7月	未定（広島市）
	事務局長会議（年3回） ※県連合主催	平成29年4月 ～平成30年3月	未定（広島市）
	中国ブロック実務担当者交流研修会 ※県連合主催	平成29年9月	未定（鳥取県）
	安全運転管理者講習会 ※県安全運転協議会主催	未定	県安全運転管理協議会
事務局	入会説明会	毎月（月1回～2回）	事務局及び支所
	相談・情報提供	随時	事務局及び支所